

練習に関するレギュレーション

本レギュレーションは全ての出場選手が公平に練習でき、そして、より良いコースコンディションでプレーできることを目的に作成されています。練習区域（練習場の打席・練習グリーン上・アプローチエリア・練習バンカー）と、練習ラウンドにおけるゴルフコース内に入ることができるのは選手のみです。ただしカート運転手をする方や、コース側から入場を特別に許可された方はこの限りではありません。なお、練習は指定された場所のみ許可され以下のレギュレーションを適用します。

- 1：練習ラウンドは極力1人でプレーせず、2～4人でプレーしてください（保護者等の同伴プレーももちろん認められます。）。なお、薄暮・早朝プレーはコースに問い合わせてください。
- 2：バンカーからのストロークを含め、グリーンに向けて打てるのは1球のみとします。但し、以下の場合は除かれます。
 - a) ショットがグリーンに乗らなかった場合は、もう1球打つことができます。
 - b) バンカー以外のグリーン周りのアプローチは、グリーンまたはコースを著しく傷めないという前提で、もう1球打つことができます。（ティー等から暫定球以外のショットをすることは認められません。）ただし、いかなる場合も、後続組を待たせない等前後の組に充分配慮してください。
- 3：グリーン上でのパッティング練習については、複数球可とします。
ただし、いかなる場合も、後続組を待たせない等前後の組に充分配慮してください。
- 4：小学生やチャレンジの部は、通常ティー以外の設定（特設ティー）があります。練習する際は、付近のフェアウェイから打ってください。通常ティー使用の場合、コース保護の観点からティーマークのないティーイングエリア（コース管理課で養生中など）からのプレーは、絶対に行わないでください。
- 5：コース内ではネットやロープ等で保護してある場所には入らないでください。
また、ディボット戻しと目土、ボールマークの修復については、各自の責任において徹底してください。そのほか、コースやグリーンを傷めるような練習（グリーンに線を引いたり、長時間同じ場所に立ってパッティングすることなど）はしないでください。
最近、目土袋をCBにぶら下げているだけ等のジュニアプレーヤーが散見されますヨ❤️
- 6：練習ラウンドする際も、極力マスクを着用して下さい(ショット・パット時を除く)。
- 7：札幌テイネゴルフ倶楽部には「ジュニア会員制度」があります。うまく活用して練習するとよいと思います。プレー料金等の特典・加入方法等詳細は、コースにお問い合わせください。